

広報

ひたち おおた



健康を
守る

病気に
打ち勝つ

特集

自分でつくる健康生活 …… P2~6

- 複合型交流拠点施設の整備を進めます …… P7
- トピックス …… P8~9
- おめでとうございます …… P10~11
- 朝イチ navi / ひたちおおたの逸品 …… P12
- まちの話題 …… P17~19
- みんなの学び舎 / 部活がんばってます …… P21

平成 25 年 (2013)

8

月号

No.621

【真剣勝負！】

健康生活

自分でつくる
「はじめの
まじっか」

「健康には自信がある」「自分だけは大丈夫」。元気な人ほど、ちょっとした心身の異変を見逃し、放置してしまいがちです。健康な時ほど、そのありがたさになかなか気付かないもの。忙しい毎日でもちよっと一休み、健診や相談を受けてみませんか。皆さんの幸せを願う人のために。

「健康づくり推進課」 ☎73-1212



家族への思いやりです「がん検診」

死因の第1位はがん

日本人の死亡要因は、3大疾病といわれるがん、心臓病、脳卒中が上位を占めています。常陸太田市でも、約6割の方がこれらの病気で亡くなっています(図1)。

図1 常陸太田市で亡くなった方の主な死亡要因別の割合(平成23年)
資料:茨城県保健福祉統計年報

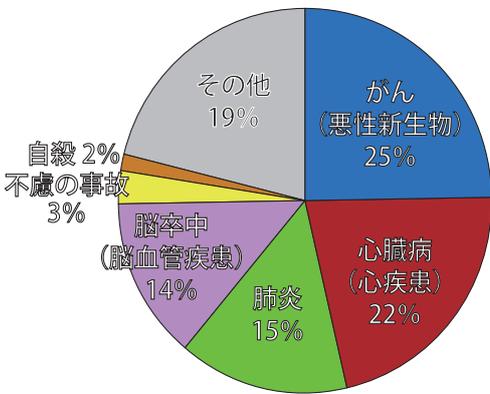
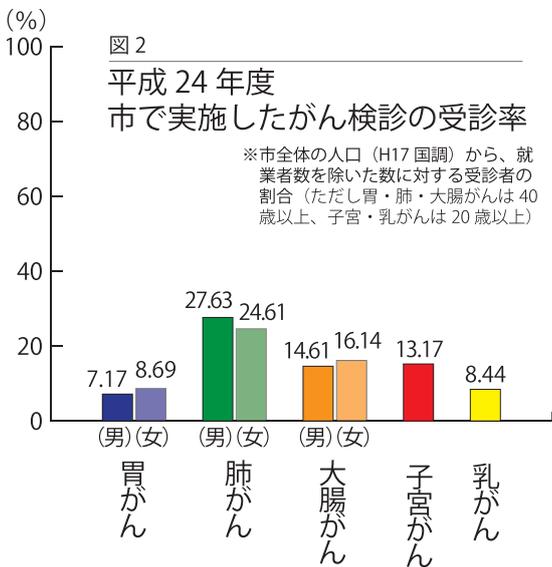


図2 平成24年度 市で実施したがん検診の受診率

※市全体の人口(H17国調)から、就業者数を除いた数に対する受診者の割合(ただし胃・肺・大腸がんは40歳以上、子宮・乳がんは20歳以上)



がんは、かなり進行するまで無症状のこともあります。症状をあてにせず、定期的ながん検診を受けることが大切です。がんを早期に見つけられれば、がんによる死亡率を減らすことができます。市では、各種がん検診(肺がん・胃がん・大腸がん・子宮がん)



ん・乳がんなど)を実施していますが、受診率はまだまだ低い状況です(図2)。対象年齢に達したら、1年に1回の受診を心がけましょう。

特定健診で健幸ライフ

脱・メタボを目指した
特定健診



「特定健診」の目的は、メタボリックシンドローム(内臓脂肪症候群)のリスクのある方を早期に発見し、生活習慣病の発症を防ぐことです。

生活習慣病とは、毎日の生活習慣の積み重ねによって引き起こされる病気です。糖尿病／脳卒中／心臓病／高血圧などで、日本人の3分の2近くがこれで亡くなっています。

特定健診や特定保健指導を受けないと…

特定健診や特定保健指導を受けずに、生活習慣病の前兆に気付かないまま重い病気を発症してしまうと、医療費が家計を圧迫してしまうだけでなく、収入が落ち込む恐れがあります。

また、こうした病気にかかる国保加入者が増えると医療

費全体が増加し、国保税の引き上げが余儀なくされる場合もあります。

自分の健康のために、また、いつまでも安心して医療を受けられるようにするためにも、年に一度は特定健診を受診しましょう。

8〜9月は特定健診を実施中

市内全地区の方を対象に、総合福祉会館にて、次の日程で特定健診を行います。

期日	備考
8月23日(金)	1日女性限定
8月24日(土)	
9月5日(木)	午前なし／午後のみ女性限定
9月6日(金)	午前10時〜11時
9月17日(火)	1日女性限定
9月18日(水)	午前あり／午後のみ女性限定
9月19日(木)	
9月20日(金)	



INTERVIEW

元気な人にこそ健診を受けてほしい



公益財団法人
日立メディカルセンター
センター長
医師 大場義幸 さん

「症状がないから健診を受けない」という方がいらっしゃいますが、これは誤解です。健診(検診)は、基本的に症状のない人が対象です。できれば若い働き盛りの方に、たくさん受けていただきたいと思っています。

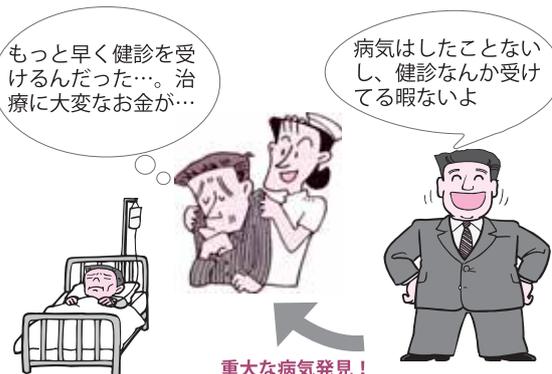
生活習慣病などの病気は、症状がないうちに早期発見するのが一番。食生活などの生活習慣を改善すれば、薬を飲まずに治す(元に戻す)ということも可能な場合があるんです。

健診は、受けただけでは何も変わりません。結果を受けて、より

健康への意識を高め、「症状がない今のうちに食生活の見直しや運動をしよう!」という行動が求められます。運動を週4日やると血圧が下がるというデータもありますよ。

多くの人に受診してもらうためには、私たち健診機関や行政の努力も必要です。待ち時間の短縮や土・日曜の実施、時間帯の工夫など、いかに受診しやすくする環境を整えるかが重要だと思います。

健診をうまく活用して健康を維持し、長生きをしてもらいたいですね。



健康の大切さを忘れない

昨年の暮れ急に腰が痛み、身動きができなくなり、健康の大切さが身に染みしました。幸いまたこうして杖もつかずに歩けるようになりましたので、近所の集落センターで行われた健診には歩いて行きました。好きな書道も続けていきたいので、健康をあきらめないという気持ちと病気やケガをしないことに心がけています。



豊田 いし さん
(98歳/和久町)

耳を澄ませてみませんか

自分の心に 大切な人の気持ちに

あなたもゲート
キーパーに

悩みを抱えた人は、

「人に悩みが言えない」

「どこに相談に行ったらよ

いかわからない」

「どのように解決したらよ

いかわからない」

などの状況に陥ることがあ

ります。

ゲートキーパーの役割は、

やろうという気持ちさえあれ

ば、誰にでもできることです。

ぜひ、一歩踏み出して、チャ

レンジしてみてください。



ゲートキーパーの役割

『気づき』『声かけ』『傾聴』

『つながり』『見守り』です。

気づき

家族や仲間の変化に
気づいて、声をかける。

眠れない、食欲がない、口
数が少なくなった等、生活等
の「変化」は悩みの大きな要
因となります。



声かけ

大切な人が悩んでい
ることに気づいたら、
勇気を出して声をか
ける。

声かけの仕方に悩んだ
ら・・・。

- 眠れていますか？
- どうしたの？なん
だかつらそうだけ
ど・・・。
- 何か悩んでいる？よ
かったら、話して。
- なんか元気ないけど
大丈夫？
- 何か力になれること
はない？

傾聴

本人の気持ちを尊
重し、耳を傾ける。

○話せる環境をつくりま
しょう。

○心配していることを伝え
ましょう。

○悩みを真剣な態度で受け
止めましょう。

○誠実に、尊重して相手の
感情を否定せずに対応し
ましょう。

○話を聞いたら、「話して
くれてありがとうござい
ます」や「大変でしたね」、
「よくやってきましたね」
というようにねぎらいの
気持ちを言葉にして伝え
ましょう。

つながり

早めに専門医に相
談するように促す。

見守り

温かく寄り添いな
がら、じっくりと
見守る。

○専門家と連携した後も、
必要があれば相談にのる
など、支援を継続し、見
守りましょう。

研修会にご参加を

『平成25年度ゲートキー
パー研修会』を、9月11日
に開催します。詳細は8
月12日号お知らせ版をご覧
ください。

プロに聞く 心の健康

市では、皆さんの精神的な悩みにこたえるため、「精神保健相談」、「心の相談」を開設しています。その相談を担当する佐藤医師と、吉田精神保健福祉士に話を聞きました。

共感で悩みを分け合う

常陸太田市で月1回、精神保健相談の相談員をしています。相談内容は、精神的な病気の治療から、家族などとの人間関係がうまくいかない問題など幅広いですね。

相談件数も増えています。今まで主に家庭の中で生活していた方たちが、社会に出るようになって、なかなか適応できずに悩みを抱えるケースが多いのが一つの要因ではないでしょうか。

心の悩みがあれば、口に出して周りの人に聞いてもらうことが大切。こじらせる前に早めに対処したいですね。特に人間関係は、都市より農村部のほうが隣近所の付き合いが濃いこともあり、難しくなる場合がありますので、トラブルがあった場合は早めに解決で

きればよいと思います。

今、病院にかかってお薬を飲んでいる人は、医師の処方を守って服用することが大切です。複数の病院から処方され、必要以上に多量飲んだり、勝手に友達に勧めて飲ませたりということはやめてほしいですね。家族の方がいれば、本人がどういってお薬を飲んでいるかチェックすることも大事です。精神安定剤の多用は認知症を悪化させることもあるんです。

うつ症状の方とは、共感的に接することが特に重要です。本人のつらい気持ちを共有して、そばにいてあげましょう。「大丈夫だから!」「がんばって!」と励ますことは禁物。一緒に悩んであげる姿勢が大切でしょう。



回春荘病院
院長
医師
佐藤厚子 さん



メンタルサポート
ステーション きらり
施設長
精神保健福祉士
吉田隆宏 さん

考え方のクセに気付いて

他の市町村でも相談員をしています。常陸太田市の「心の相談」では、比較的新規の相談者が多いですね。これは悪いことではありません。皆さんの間で心の問題が身近に、そして大事なテーマになってきている証拠だと思います。

また、市からの依頼で「震災後の心のケア訪問」も行っています。震災の影響で転居などを余儀なくされた方を対象に、お宅に訪問して、心の健康をサポートしています。環境の変化に伴う不眠や不安感などメンタル面の不調があり、震災のつめ跡は見えないところにも出ていますね。

心の悩みを持つ方の多くは、トラウマをかかえていたり、信じ込みや考え方のクセが影響しています。まず

そのことに気付くこと。なぜそういうふうになってしまうのかクセがわかるとホッとします。カウンセリングではそのクセを修正して心の健康を取り戻す作業をします。自分の今の気持ちに気付いてあげる。気付くことが、気持ちが変わるスタートラインなんですね。

また、自分が人や物事に対して否定的な感情を持っていたとしても、その感情にふたをしない。実際の生活では感情と行動を切り離せばいいんです。

「4勝3敗主義」という言葉があります。負けるのが嫌な人は多いですが、ずっと負けないでいられるわけではないですね。上手に力を抜いて、力を入れるところと入れないところを使い分ける。それは不真面目とは違います。がんばりすぎないことが大事ですね。

笑顔あふれる明日に向かって

あなたの健康をココロとカラダの両面からサポート

一人ひとりが『自らの健康は、自らがつくる』という意識を持ち、楽しく、無理なく健康づくりを実践することが大切です。市では、増え続ける生活習慣病の予防のため、健康教室を開催しています。どうぞご利用ください。

問 健康づくり推進課（☎73-1212）
※「こころの相談」は、問 社会福祉課（内線162）

「生活習慣病について知りたい」という方は…

「生活習慣病を改善したい」という方は…

「精神的につらく」という方は…

ワンポイント健康講座

生活習慣病について、専門医師や保健師・栄養士による講話を中心とした健康講座です。市内に居住している方なら、どなたでも参加できます。

※現在申し込み受付中。定員になり次第終了。

- 知っておきたい肺がん予防
 - ▽日時 8月30日（金）午後2時～3時30分
 - ▽場所 水府総合センター
- 放置していませんか？高血圧
 - ▽日時 9月26日（金）午後1時30分～3時
 - ▽場所 総合福祉会館
- STOP糖尿病
 - ▽日時 10月25日（金）午後1時30分～3時
 - ▽場所 里美保健センター
- 知って防ごう慢性腎臓病
 - ▽日時 11月21日（金）午後2時～3時30分
 - ▽場所 総合福祉会館

食事と運動ダブルで

若返りスリム塾

食事・運動の両面から学び、実践する教室です。保健師・栄養士・健康運動指導士がサポートします。

- ◇日時 11月7日（木）、15日（金）、12月20日（金）、平成26年1月15日（木）、2月24日（木） 午前9時15分～正午
- ◇場所 総合福祉会館
- ◇申し込み 9月10日（金）から受付開始。定員になり次第終了。詳しくは「お知らせ版9月10日号」をご覧ください。

運動で健康のリズムを

健康エクササイズ

◇対象年齢 概ね40歳から65歳未満の方

- ◇日時 月曜日の午後1時30分～3時30分（期日は左記参照）
- ◇場所 総合福祉会館
- ◇申し込み
 - 中期コース 8月29日（木）から受付開始。定員になり次第終了。
 - 9月30日、10月7日・21日・28日、11月11日・18日・25日、12月2日
 - 後期コース 11月7日（木）から受付開始。定員になり次第終了。
 - 12月9日・16日、平成26年1月6日・20日・27日、2月3日・10日・17日

※前期コースは終了

さらに元気

アップ運動教室

◇対象年齢 65歳以上の方

- ◇日時 月曜日の午前9時30分～11時45分（期日は左記参照）
- ◇場所 総合福祉会館
- ◇申し込み
 - 後期コース 11月11日（木）から受付開始。定員になり次第終了。
 - 12月9日・16日、平成26年1月6日・20日・27日、2月3日・10日・17日

※前期コースは終了

精神保健相談

- ◇実施日 8月28日、9月25日、10月23日、12月25日、平成26年1月22日、2月26日、3月26日
- ◇実施時間 午後1時30分～
- ◇申し込み 完全予約制（前日までにお申し込みください）

こころの相談

- ◇実施日 8月21日、9月18日、10月16日、11月20日、12月18日、平成26年1月15日、2月19日、3月19日
- ◇実施時間 午前10時～
- ◇申し込み 完全予約制（前日までにお申し込みください）

複合型交流拠点施設（道の駅）の整備を進めます

平成 23 年 3 月の東日本大震災により、一時休止していましたが複合型交流拠点施設（道の駅）整備事業。

市の内部委員会や外部委員会において、本事業を取り巻く環境等を調査・分析・検証し、基本計画を策定しました。※計画の概要は下記のとおり

この計画を基に、平成 28 年度のオープンを目指し、事業を再開します。

圃生産拡大・商品開発推進室 ☎ 33-8772

地域産業の活性化・交流人口の拡大を目指して

- 市では、「地域産業の再建、地域の活性化」、「人・もの・情報等の交流拡大」を図るための拠点として、複合型交流拠点施設（道の駅）を整備します。具体的には、
- 市の基幹産業である農林畜産業の振興
- 農林水産物に付加価値を付けた販路拡大
- 6次産業化（生産から加工・販売まで）
- 地域資源（自然・歴史・食・文化等）を活かした交流人口拡大



4つの基本機能

常陸太田市の大地の恵みを体感できる空間

- ◎直売所
- ◎レストラン
- ◎フードコート
- ◎加工所

人々が集い、楽しみ、憩い、交流する空間

- ◎体験交流室
- ◎体験ほ場
- ◎イベント広場
- ◎子ども広場など

防災拠点

（補完的・二次的機能）

- ◎非常用自家発電
- ◎貯水槽
- ◎災害用トイレ
- ◎給水タンク
- ◎防災倉庫
- ◎ヘリポートなど

常陸太田市の魅力を伝える空間

- ◎情報館

- 予定地：常陸太田市下河合町（国道 349 号バイパス沿い）
- 面積：約 2.5 ヘクタール
- 本体施設（屋内施設）の規模：約 1,400 m²
- 駐車台数：約 220 台
- 総事業費：約 10 億円
- ※国庫補助金、合併特例債等を活用します。（市の実質負担額は、約 2.6 億円となります）

	H25 年度	H26 年度	H27 年度	H28 年度
スケジュール （主なハード事業）	基本設計	実施設計	造成工事	H28 年 10 月 オープン予定 ★
			建築工事	

『プラトリーさとみ』が再開

東日本大震災の影響で休館していた里川町の「プラトリーさとみ」が、7月20日、2年4カ月ぶりにオープンしました。復旧工事を終えたのは、レストラン、宿泊棟、バーベキュー施設。レストランのメニューは、「地産旬食」をテーマとした、里美牧場産の黒毛和牛や、地元の有機栽培野菜を使用したものなどを揃えています。また、日光連山などを眺めることができ、広大なパノラマも魅力の一つ。これから夏本番、バーベキューや宿泊にぜひご利用ください。



①ハンバーグランチ
②家族連れの方も再開を知り遊びに来た

ぶどう・梨のシーズン到来

ぶどうの甘さを堪能してください



J A 茨城みずほ常陸太田ぶどう部会副部会長
武藤 照昭 さん
(瑞龍町)

常陸太田の巨峰は、色が黒く糖度が高いのが特徴。甘くてとてもおいしいですよ。一度、霜の害が多少ありましたが、その後の生育は順調で今年の作柄もすごく良いです。ぶどう部会では年3回剪定・花つめ・房作りなどの講習会を行い、部会全体でのレベルアップを図っています。

また最近はやや県からの助成金を使い、雨よけの屋根を作り露地栽培でもハウスに負けない品質のぶどうを作れるようになってきました。また、常陸太田オリジナル品種の「常陸青龍」は、クセがなく甘く粒が大きいので、すごく人気が高いですね。

◇常陸太田ぶどう部会の予定

8月10日	ハウス物オープン予定
8月24日	常陸太田駅夏物語2013でPR
8月25日	幼稚園児を迎えぶどう狩りイベント
9月1日	露地物オープン予定

ハウス物 1Kg、1,600円～
露地物 1,050円～



みずみずしい梨をどうぞ



J A 茨城みずほ常陸太田梨部会
山田 敏雄 さん
(小目町)

常陸太田の梨は、県を代表する味覚です。春先の霜の被害が心配でしたが、順調に回復して例年並みに良くできました。

代表格の幸水・豊水は、実に袋掛けをせずに栽培するため、太陽の光をたっぷり浴びて甘みが増します。また直売中心のため、完熟するまで木に実らせているので、味がとても良いですよ。幸水は甘く酸味がなく、みずみずしいのが特徴。豊水は果実が大きく味が良く、幸水より日持ちがします。

最近では梨の種類も色々と増えてきています。梨部会独自の講習会を行い、地域全体で品質を上げていきます。摘果を何度も丹念に行い、良いものだけを残し大玉になるよう仕上げられています。ぜひ、常陸太田の梨をご賞味ください。

◇常陸太田梨部会の予定

8月下旬頃	幸水
8月24日	常陸太田駅夏物語2013でPR
9月上旬頃	豊水・秀玉

*2Lサイズ程度で1Kg 500円。

昨年同様、今年も「ぶどう」「梨」の安全宣言のメッセージカード（JA組合長・各部長、市長連名）を商品に添えています。

歯科医師会と災害救護協定を締結

7月8日、常陸太田市歯科医師会（小澤一友会長）と市の間で、「災害時の歯科医療救護についての協定」を締結しました。

これに基づき、大規模災害時に、避難所等に設置された医療救護所等で、次のような活動を行います。

- 傷病者に対する救急救命処置・応急処置および必要な歯科医療
- 高齢者、障害者等への口

腔ケアなど

今後、万が一の際の円滑な歯科医療救護活動が期待されます。



協定書を手を握手する小澤会長と大久保市長

茨城大学と地域連携協定

7月24日、茨城大学人文学部と市は、地域の発展と人材の育成を図ることを目的に、「地域連携に関する協定」を締結しました。今後はこの協定に基づき、次の事業に取り組みしていきます。

- 地域特性を生かした産業の振興とまちづくり
- 地域の発展に寄与する人材の育成



協定書を手にする茨城大学の伏見人文学部長と大久保市長

- 人的交流の促進による地域コミュニティの活性化
- 地域の政策課題に関する共同研究 など

子育て施策懇談会

7月8日、陶芸家で子育て上手常陸太田推進隊として活動されている根本聡子さん（町屋町）から、市の子育て施策「子育て上手常陸太田」の案内キヤラクター『じょうづるさん』の焼き物が寄贈されました。また、じょうづるさん贈呈式の後、大久保市長を囲んで子育て上手推進隊員など17人が参加し、子育て施策懇談会が行われました。

懇談会では、「子どもの安全な遊び場がほしい」「預かり保育の時間延長があるとよい」などさまざまな貴重な意見が出されました。



意見を述べる推進隊員 根本さんからじょうづるさんが贈られた

市議会報告会／第3回臨時議会

市議会は、市民を対象とした議会報告会を、7月6日・7日の2日間にわたり、市内4地区（常陸太田地区、金砂郷地区、水府地区、里美地区）で開催。

議会の活動報告とあわせ、参加者との意見交換を行いました。



4会場合計で90人が参加

また、7月19日には、第3回市議会臨時議会が開かれ、報告1件、議案1件について審議。いずれも原案どおり承認、可決されました。

- ▼平成25年度一般会計補正予算（第4号）：市新技術・地域資源開発補助事業に係る予算措置のため750万円を追加
- ▼平成25年度一般会計補正予算（第5号）：市役所本庁舎耐震改修工事費等2523万7千円を追加

シルバー歩行者・自転車セミナー

夜間の高齢者の交通事故を防ごうと、太田警察署と県警交通企画課は6月24日、シルバー歩行者・自転車セミナーを開催しました。

那珂安全自動車学校で開催されたセミナーには、市内の運転免許を持たない高齢者30人が参加。自動車学校のコースを利用して、歩行者から見た車種別体感速度の違い、道路横断中の危険、自転車の飛

び出し・ふらつき、車の死角、急ブレーキからの衝突、反射材の効果についての体験が行われました。参加者からは「危険の多さを初めて知った」などの感想が聞かれました。



車道の横断は注意。車は予想より早い！

市政発展の功労者を表彰

市制施行記念日の7月15日、パルティホールにおいて条例表彰式が行われ、永年にわたり市政の発展に尽力された65人、5団体の方々の功績をたたえ、表彰状、感謝状が贈られました。



(敬称略)

【自治功労表彰】

- ＊農業委員会委員として地方自治の振興発展に寄与
篠原勝好(谷河原町)
吉村覺一郎(大中町)

【自治表彰】

- ＊教育委員会委員として地方自治の振興発展に寄与
佐藤幸子(里川町)
- ＊選挙管理委員会委員長として地方自治の振興発展に寄与
豊田正名(和久町)
- ＊選挙管理委員会委員として地方自治の振興発展に寄与
荒時信昌(大中町)
柴田稔(茅根町)
- ＊農業委員会会長として地方自治の振興発展に寄与
後藤守(白羽町)
- ＊農業委員会委員として地方自治の振興発展に寄与
石川勇(幡町)

【一般表彰】

- ▼地方自治の進展
 - ＊町会長として地方自治の進展に尽力
(故)川崎陽平(磯部町)
中口竹紀(新宿町)
櫻井資郎(千寿町)
 - ＊納税組合長として地方自治の進展に尽力
平沢勝男(馬場町)
富田耕一(上利員町)

＊統計調査員として地方自治の進展に尽力
高橋重勝(木崎二町)
柴田崇(亀作町)

▼社会福祉の増進、民生の安定
武藤徳次(町屋町)

＊多年、ボランティア活動をおして社会福祉の増進に尽力
中野正行(馬場町)
大和田とし子(小目町)
菱沼哲朗(増井町)
高橋靖浩(真弓町)
石井紘治(小目町)
ガールスカウト日本連盟茨城県支部第31団(磯部町)
天下野和華衆(天下野町)

手品サークルふじ(中利員町)

▼教育、文化、道義の向上
＊社会教育委員会議長として社会教育の充実に尽力
大森眞一(栄町)

＊青少年相談員として青年の健全育成に尽力
朝日光臣(大中町)

＊スポーツ推進委員として地域スポーツの振興に尽力
助川武志(町田町)
堀江晴海(下高倉町)

【感謝状】

▼地方自治の進展
＊町会長として地方自治の進展に尽力
鈴木昭一(寿町)
大和田清見(下大門町)
黒羽文男(上大門町)
渡邊一雄(白羽町)
武藤征也(春友町)
塙勝友(西河内下町)
関一郎(大里町)
富永幸男(玉造町)
平根伸(松平町)

＊副町会長として地方自治の進展に尽力
(故)岡崎健治(磯部町)

＊納税組合長として地方自治の進展に尽力
檜山昭吾(島町)

川崎興靖(磯部町)
篠原久美子(谷河原町)
笹島茂(馬場町)
立川久泰(西二町)
宇野嘉弘(粟原町)

＊統計調査員として地方自治の進展に尽力
城石浩普美(田渡町)
檜山光義(田渡町)
武藤昌夫(春友町)
江幡正敏(亀作町)
岩間秀雄(久米町)
鈴木正春(上利員町)
後藤宏之(和久町)

＊多額の寄付をおして地方自治の進展に尽力
酒井伸一郎(水戸市) 匿名の方

▼教育、文化、道義の向上

＊青少年相談員として青年の健全育成に尽力
片根一吉(稲木町)
矢部幸雄(高柿町)

＊スポーツ推進委員として地域スポーツの振興に尽力
斎藤展宏(折橋町)
平山洋子(町屋町)

▼治安の維持、災害の防止

＊多額の寄付をおして災害の復旧・復興に尽力
常陸太田市老人クラブ連合会(金井町)
常陸太田ロータリークラブ(金井町)

叙勲

88歳以上の方を対象とした「高齢者叙勲」において、本市から郡司周三さんが受章されました。



瑞宝双光章

郡司 周三氏（馬場町）
元太田中校長。永年にわたり教育の発展に尽力された



出場。ポリメカニクス部門に第9位に入った小川さんが、まい、悔しい思いがあるが、大変良い経験になった。今後は指導する側として、後輩を育てていきたい」と語ってくれました。

水府中出身で、日立オートモティブシステムズ株式会社勤務の小川真徳さん（20歳）が、7月にドイツで開催された第42回技能五輪国際大会に、日本代表として出場しました。小川さんは「大会ではミスをしてしま

技能五輪国際大会に出場



加藤さんと大久保市長。チャンピオンベルトが輝く。5月には東洋太平洋ライト級王者に就きました。「世界」を目指して、ますますの活躍が期待されます。

太田一高で3年間学んだ加藤善孝さん（日立市出身・28歳）は、卒業後にプロボクサーを目指して上京。2004年にプロデビューし、現在日本ライト級チャンピオンを4度防衛中。今年の5月には東洋太平洋ライト級王者に就きました。

ボクシング東洋太平洋ライト級王者に

読売教育賞で優秀賞を受賞



鴨志田教諭と梶山教諭

第62回読売教育賞優秀賞に山田小教諭の鴨志田祐一さん・梶山理絵さんが選ばれました。

「読売教育賞」は、教育現場で意欲的な研究や創意あふれる指導を行い、すぐれた業績をあげている教育者や団体に贈られます。

両教諭は、山田地区の代表的な伝承である「孝女物語」の教育的な活用をとおして、郷土愛を育むための学習を展開したことが評価されました。

里↔まち交流掲示板



常陸太田の魅力をアピール

市観光物産協会は、東京の旅行専門学校（中野区）と共同で、常陸太田の魅力アップにつながる旅行プランを検討しています。6月10日には、学生が自ら企画したバスツアーについてプレゼンテーション。常陸秋そばやぶどうといったグルメに加え、納豆工場見学や竜神峡の魅力紹介も含まれた盛りだくさんの内容。このツアーは、8月上旬に東京都内で一般発売され、9月21日に実施される予定です。

学生が旅行ツアーを企画



掛け声を合わせて踊る河童ばやし

7月27日、姉妹都市の牛久市で開催された「第32回うしくかっぱ祭り」に本市の市民交流団（112人）が参加。オープニングセレモニーに出席した後、河童ばやし踊りパレードに参加し、楽しく熱い踊りを披露しました。参加した皆さんからは、「祭りに参加して良い思い出になりました」「また、祭りに参加したい」などの声が聞かれ、踊りをおして両市の絆が一層深まりました。

うしくかっぱ祭りへ参加

朝イチnavi

藤田好美さん (新宿町)

野菜作りは日々勉強です

落ち葉などで作った有機肥料を使い、減農薬で大切に育てた体に優しい季節の野菜をそろえています。野菜作りは嫁い



でからおしゅうとさんに教えてもらい覚ええました。5年もやっていますが楽しくてもう生きがいです。自分が安心して食べられるからこそ、お客さんにも「安全でおいしいよ」と勧められます。でも本当に満足のいく野菜を作るのはまだできていないですね。毎日が勉強です。また、野菜の成長を月に一度の朝市にタイミングを合わせるのが難しく、悩みの種です。



季節の野菜を数多くそろえる

新鮮な農産物等で毎回好評の常陸太田朝市。魅力ある商品を発信する出店者の方々を紹介していきます。
園農政課 (☎ 33-8752)

(株)みとや食品 (山下町)

代表取締役 吉原義博さん

思い出の味を自らの手で

漬物を、なるべく地元産の野菜を使い、減塩・薄味で作っています。



普段はスーパー等に出荷してありますが、工場に来ていただければ直販もします。朝市にはお客さんの生の声を聞けるのが嬉しくて出ています。地元のつながりを大切にしたいですね。今のオススメは旬の野菜の漬物とコリンキーというかぼちゃの漬物です。学生時代に京都で食べたコリンキーの味が忘れられず、自ら畑で作り始めました。初めは皆さんかぼちゃと聞いてびっくりしますが、リピーターの方も多くなってきました。



丸くて黄色いコリンキー

ひたちおおたの

made in Hitachiota

逸品 5

市内には優れた農林水産物や加工品などが数多くあります。その中から市の特産品認証制度で認証された特産品を紹介していきます。

園市特産品推進協議会事務局 (生産拡大・商品開発推進室内 ☎ 33-8753)

雪村 (太田) うちわ

榎儀団扇店



希望小売価格 (税込)

大 2,100円
小 1,800円

室町時代の僧侶である「雪村(画人・禅僧)」が創始者で、水戸光圀公も愛用、奨励したといわれているうちわです。図柄には雪村ゆかりの水墨画が施されており、すべての工程を手作業で、一本一本丁寧に作られています。県郷土工芸品に指定されています。



希望小売価格 (税込)

1個 120円

粽 (ちまき)

銅屋商店

常陸太田市産コシヒカリ 100% の生新粉と北海道産の小豆を使い、地元の熊笹で包んだ粽は、程良い甘さとモチモチした歯ごたえの素朴な和菓子です。水戸光圀公の大日本史編さんに当たり、越後へ視察旅行に出た助さんこと佐々介三郎が持ち帰った、越後土産の笹団子はその由来といわれています。

ぶどう羊羹

亀印製菓(株)



希望小売価格 (税込)

1本 525円

常陸太田市産の巨峰を地元の酒蔵で果汁にし、その果汁を贅沢に使用しているため、自然の香りと甘さをお楽しみいただけます。着色料・香料・保存料は使用せず、巨峰の持つみずみずしさ^{ようかん}と香りを生かした羊羹です。



常陸太田市特産品認証マーク

本市のスポーツ推進委員を紹介します

スポーツ推進委員（旧体育指導委員）は、市民の生涯スポーツの普及とおとした健康維持・増進、および体力向上のために活動しています。年3回の「巡回スポーツ教室」で、グラウンドゴルフを指導し、その集大成として11月に「市民グラウンドゴルフ大会」を開催しています。

また、ウォーキングを楽しむため、本年度は1月に「市民歩け歩け大会」を開催する予定です。市内4地区持ち回りで、史跡めぐりをしながら10kmと5km、2コースに健脚たちが集います。

皆さんのスポーツライフへの架け橋となるよう頑張りますので、手伝いが必要な時などは、地域のスポーツ推進委員またはスポーツ振興課までお気軽に声をかけてください。

○平成25・26年度市スポーツ推進委員（敬称略）

金砂郷地区		常陸太田地区										氏名(住所)							
小林 俊夫(新地町)	田村 隆(大里町)	石井東海男(久米町)	後藤 一人(西河内上町)	菊池 洋美(西河内中町)	田辺 正敏(真弓町)	関山 浩美(白羽町)	後藤 義則(白羽町)	椎名 鈴子(瑞籠町)	菱沼 哲朗(増井町)	石川 重文(新宿町)	篠原三九兒(谷河原町)	野内 康二(磯部町)	根本 正則(藤田町)	小林むつ子(藤田町)	川崎 久栄(堅磐町)	橘 正成(高貫町)	塩原 恵子(西宮町)	野邊 英夫(東一町)	秋野 倉造(中城町)
里美地区		水府地区					金砂郷地区					氏名(住所)							
小室 利幸(大菅町)	塙 啓一(折橋町)	井上 英行(大中町)	鈴木 靖則(小中町)	木村 正男(小妻町)	佐藤 英夫(徳田町)	井上 健作(上高倉町)	大西 一雄(天下野町)	松本 好江(天下野町)	豊田 明(天下野町)	河井 隆徳(東染町)	大高 美香(中染町)	茅根 栄(和田町)	會澤富士子(松平町)	岡崎 紀喜(赤土町)	富田 正一(上利員町)	高柿 静(中利員町)	海老根敬司(竹合町)	綿引 益満(中野町)	

問 スポーツ振興課スポーツ振興係(山吹運動公園市民体育館内) ☎ 73-0090 / FAX 73-1230 月曜・祝日は休

お米 de スイーツ 5

ぶどうのブラウニー



発案者の一言

太田二高家庭クラブ
(指導 西連地明美教諭)

食べた食感がほろりとするので、米粉はブラウニーに適していると思います。巨峰をジャムにしてストックしておけば、旬の季節でなくても作れますよ。

材料 (13cm×15cmの型1台分)

米粉 ……150g	ワイン ……大さじ 1
ココアパウダー 大さじ 3	巨峰 ……150g
ベーキングパウダー ……小さじ 1	砂糖 ……40g
くるみ ……30g	シロップの材料
牛乳 ……150ml	砂糖 ……20g
三温糖 ……40g	水 ……大さじ 2
バター ……50g	コアントロー ……大さじ 2分の1

作り方

- ①鍋にシロップの材料を入れ、火にかけてシロップを作っておく。
- ②別の鍋に巨峰と砂糖を入れ、3分の2くらいになるまで煮詰めておく。
- ③ボウルに米粉とココアパウダー、ベーキングパウダーを入れ、よく混ぜておく。
- ④くるみは120℃のオーブンで10分焼いておく。
- ⑤③に牛乳、溶かしバター、三温糖を入れよく混ぜる。
- ⑥⑤に②の巨峰と④のくるみ、ワインを加えてざっくりと混ぜたら型に入れる。
- ⑦160℃のオーブンで約25分焼く。
- ⑧焼き上がったらハケでシロップを塗る。
*お好みで仕上げに粉糖をかけてもきれいに仕上がります。

常陸太田市産の米粉を使ったスイーツコンテストで入選した作品のレシピをご紹介します。圃生産拡大・商品開発推進室 (☎ 33-8753)



民話マップを作成中

読み聞かせなどで活躍している銀河ステーション文庫（石月ひろ子代表）は、現在「民話マップ」を作成しています。市内で生まれ育った石月さんは、子どもの頃、父母や近所に住む知り合いからさまざまな伝説を聞いて育ったこともあり、20年前から民話の伝承に力を注いでいます。石月さんは、「民話には、北関東の豪族・佐竹氏や水戸黄門、ほかに親鸞、弘法大師などの高僧に関する話が多く、事実の裏付けなどに時間をかけてきました。現在では民話を語り継ぐことは難しいですが、少しでも多くの人が民話に興味をもってもらい、郷土を愛する心の豊かさを持ってほしい」と語ってくれました。この「民話マップ」は、来年の2月末に完成予定で市内の学校などに配布予定です。



民話マップの編集作業



編集中の民話マップ



石月さん（前列左）と銀河ステーション文庫の皆さん

和田町の不動尊夜町

7月27日、和田町で不動尊夜町が行われました。このお祭りは、地域の人と子どもたちが楽しめる夜町にしようと、3年前に地元町会役員が中心になり、50年ぶりに復活したものです。当日は、地元町会や子ども会、茨城キリスト教大学の学生ボランティアなどが参加し、流しそうめん、綿あめなどで楽しみ、夕暮れ時には不動尊の参道に100基の行灯が並べられ、幻想的な雰囲気の中で祭りが行われました。町会長の館野健さんは、「今年の夜町は、子どもからお年寄りまで楽しめるよう、金魚すくいやベイゴマを企画しました。参加者の中には、夜町のために埼玉から来てくれた方もいてうれしいです」と語ってくれました。



不動尊の参道に100基の行灯を飾った



初めてのベイゴマ体験



みんなで夜町に遊びにきたよ

ちよつと寄り道

赤土町の乾燥場

赤土町では昔、「水府煙草」の生産が盛んで、葉煙草を乾燥させた乾燥場が当時の耕作の隆盛を今に伝えています。この水府煙草が栽培されるようになったのは、1608（慶長13）年、安養院の住職・宥範が、江戸に学んだ際に煙草の種子を手に入れ、寺の境内で試しに栽培したのが始まりとされています。その後、江戸時代に水戸藩主が水府煙草の栽培を奨励し、江戸に出荷されました。明治時代に入ると、第1回内国勸業博覧会で、金田啓蔵氏が出品した水府煙草が1等賞を獲得し、名声が全国に広まりました。また、明治42年には「皇室御料葉煙草」として奉耕に指定されるなど、先人の汗と努力の結晶がこの地に残されています。



金田啓蔵氏が出品した水府煙草が1等賞を獲得し、名声が全国に広まりました。また、明治42年には「皇室御料葉煙草」として奉耕に指定されるなど、先人の汗と努力の結晶がこの地に残されています。

来月は、赤土町の「土」つながりで、かみどぎうち上土木内町さんをお願いします。



紹介者 赤土町 関 清一さん

今月は赤土町

地域おこし協力隊がゆく!!

つながりぼん



私たちが地域おこし協力隊です!
【 】は主な活動場所



白石 百合乃【金砂郷地区】 長島 由佳【里美地区】 野寄 真衣【金砂郷地区】 石川 明紗【里美地区】 笹川 貴史子【里美地区】

COOPERATION PARTY OF LOCAL REVITALIZATION

清泉女子大学で講義をしてきました☆

7月11日、母校の清泉女子大学を訪れ、地球市民学科1年生の「学習設計」という授業で講義を行ってきました。話した内容は、協力隊員がそれぞれ歩んできたライフストーリーや協力隊に志望した動機、活動中での葛藤^{かつとう}や乗り越えてきたこと、今後の未来像など…。講義を受けた学生からは、「すぐに一般企業というだけではなく“協力隊”という仕事の話を知って、自分の選択肢が増えた」、「やりたい仕事がある仕事になっていると感じた」、「常陸太田に行ってみようと思った」、「今まで海外にしか興味がなかったが、国内にも関心が向いた」などの感想を聞くことができました。

私たちが伝えたいことや感じてほしかったことを、学生たちは授業の話からくみ取ってくれたようです。これからも後輩とのつながりを大切にしていきたいと改めて思いました。

清泉女子大学生のフィールドワークの際に民泊でお世話になった皆さん



協力隊になった転機を語る



地域内外に伝える風土・人・想い☆

大学と地域の「域学連携」事業では、外からの視点と若者の目線を生かして、地域おこしに主体的に取り組む学生の育成を目指しています。里川カボチャの復活に取り組む地域住民の活動に携わることで、その土地の風土が育む地域資源やそれを守る人々の想いに触れ、住民主体の地域おこしについての理解を深めてもらいたいと思います。



里川カボチャを説明する地域の方

里美地区の在来作物である里川カボチャを教育の分野でも活用しています。小里小の児童は地元^{ちよん}の在来作物や特産品についての知識とその価値、さらに地域の気候や風土の特徴を学び、地域住民と一緒に栽培や調理を行うことで、命のつながりや地域とのつながりを学んでいます。



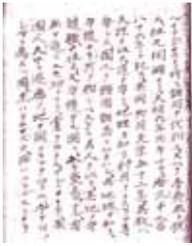
大学生が力を合わせてマルチ張り

どちらも地域の方に畑を貸していただき、種まきや苗植えの方法を教えていただいています。どんな活動をしていても感じる「人」の魅力。里川カボチャを通じて地域の魅力を知り、地元への誇りを育み、さらに人との関わりの重要性も伝えていけたら…。秋には収穫したカボチャを活用した企画もあるので今から楽しみです。



里川カボチャの苗を植えた小学生と記念撮影♪

ふるさとの 偉人



謙次が著した探検記「北辺紀聞」



寛政10年、謙次が持ち帰ったアイヌの衣装



生家近くにある木村謙次の墓。快活で度量の広い人物であったという

江戸時代の医師・農政家
蝦夷地探検で名を残す

木村 謙次

木村謙次は、宝暦2年（1752）、天下野生まれ。幼いころから読書に励み、16歳のときに水戸の学者立原翠軒に学問を学びました。そのかたわら、京都や水戸藩の名医に医術も学びました。

謙次はこの間、埴保己一、長久保赤水、藤田幽谷ら知識人と交流。農業や海防にも関心を寄せました。こんにやく栽培を広め、凍みこんにやくを特産品にするなど、地場産業の振興にも尽力。植樹植林や製紙業も奨励しました。

謙次が歴史上有名になるのが、二度の蝦夷地探検です。寛政5年（1793）には、水戸藩の命令で松前に渡り1週間滞在。当地方の地勢・言語・風俗などを調査。同10年（1798）には、幕府が近藤重蔵に命じた一行に参加。東蝦夷地からエトロフ島に渡り、謙次直筆の「大日本恵登呂府」の標柱を建てたことは有名です。

文化8年（1811）、国のため地域のため、幅広く活躍し力を尽くしたその生涯を閉じました。享年60歳。

（参考文献『水府村史』・『探検家農政家木村謙次』）

上手に

リサイクル

「資源物・燃えないごみ」の分別回収について、多く寄せられる質問を、ピックアップしてみました。

☎ 清掃センター (72-3316)
環境政策課 (内線 109・110)

スプレー缶の分類は？



「アルミ缶・スチール缶」になります。

スプレー缶のプラスチック部分は取り外すの？



容易に取れる場合は、取り外してください。

割れた蛍光管は、どの回収容器に入れるの？

袋などに入れて「蛍光管」のバケツに入れてください。

ピンやペットボトルの、取り外しが困難な部分も取り外すの？



取り外さずに出してください。

「その他の金属類」で、小さいもの（ネジ、安全ピンなど）はどのように出すの？

袋などに入れて「その他の金属類」のコンテナに出してください。

住民基本台帳の閲覧状況の公表

住民基本台帳法第11条第3項および第11条の2第12項の規定に基づき、平成24年度の住民基本台帳の閲覧状況を公表します。

閲覧者氏名	閲覧事由	閲覧日	閲覧対象
金融広報中央委員会	家計の金融行動に関する世論調査	H24.4.20	白羽町、田渡町の20歳以上の男性 16人
国土交通省観光庁	旅行・観光消費動向調査	5.22	瑞龍町の男女 85人
株式会社野村総合研究所	テレビ視聴に関する調査	5.31	大中町の男女 14人
国土交通省関東地方整備局霞ヶ浦河川事務所	霞ヶ浦の環境整備に関するアンケート調査	6.11	20歳以上の男女 20人
株式会社野村総合研究所	日常生活に関するアンケート	6.28	寿町の15歳以上79歳以下の男女 36人
毎日新聞社	第66回読書世論調査	7.23	小目町の男女 16人
内閣府政策統括官	団塊の世代の意識に関する調査	8.14	中染町、東染町、天下野町の昭和22年から24年の間に生まれた男女 27人
株式会社野村総合研究所	テレビ視聴に関する調査	11.9	赤土町の16歳以上の男女 14人
国土交通省土地・建設産業局総務課調整室	土地問題に関する国民の意識調査	12.5	大里町の男女 15人
日本たばこ産業株式会社	全国たばこ喫煙者率調査	12.20	磯部町の男女 20人
NHK放送文化研究所	「衆院選後の政治意識・2013」調査	12.21	松栄町の男女 12人
財団法人日本宝くじ協会	宝くじに関する世論調査	H25.2.28	金井町の男女 20人

問 市民課市民窓口係 (内線 122)

◆東日本大震災義援金

(6月21日～7月23日受入分)
日本植物保護推進会様
5万円

義援金累計

1億165万7082円

◆ふるさと常陸太田(6

月26日～7月23日受入分)

ふるさと納税により、寄附をいただいた方です。

安島弘美 様(川崎市)

3万円(指定なし) /

酒井伸一郎 様(水戸市)

100万円(指定なし)

自衛官募集相談員のご紹介

自衛官募集相談員は、自衛隊員としてふさわしい青少年の推薦を含む、情報提供活動などに尽力いただきます。(敬称略)

氏名	住所
生田目久夫	山下町
舟橋 高昭	落合町
根本 通胤	西河内中町
助川 博	大森町
鈴木 孝	上利員町
坪 大吉	薬谷町
平山 英	松平町
大森 康多	徳田町



ピース君

悪質商法・訪問販売に注意

おかしいと思ったら
すぐに消費生活センターにご相談を!!



市消費生活センター(市役所1階) ☎70-1322

まちの話題

my town news

里美で学んで単位を取得

7月27日～28日、茨城大・常磐大、茨城キリスト教大の学生16人が里美地区を訪れ、特別養護老人ホームの夏祭りの手伝いや農業体験を行い、農家に民泊しました。

これは、3大学が連携した「授業」の一環で、実社会での体験をおして就業力を身につけることを目的としています。学生は、これに関連する調査研究や論文の作成を行うことで、大学の単位を取得できます。



里川カボチャを育てる学生と地域の皆さん



① 開会式 ② 水田に囲まれた大方運動公園
③ 白熱の決勝戦 ④ 優勝した JA 茨城みずほ球遊会

大方運動公園でこけら落とし

ソフトボール大会開催

今年4月にオープンした**大方運動公園**（大方町）で、6月30日、**ソフトボール大会**が開催されました。オープン後初となる大会には、金砂郷地区の8チームが参加。パワー抜群の選手が場外ホームランを放ったり、熟年プレーヤーがいぶし銀の守備を見せるなど、熱気あふれるプレーの連続でした。市体育協会ソフトボール部の仲田征紀部長は、「ソフトボールの練習や試合で大いに利用したい。ここを拠点に地域の元気を発信できれば」と話していました。



① 野菜は上手に切れたかな ② 飯ごう炊さん ③ ナイトハイクでは、板に描かれた動物を探す“動物ビンゴ”で楽しんだ ④ 真新しいテントが並ぶ

親子キャンプでふれあい

西山研修所のわんぱく広場

7月13日～14日、西山研修所で**キャンプだホイ！まっくら探検隊親子キャンプ**が開催されました。毎回人気の“西研”イベント。今回も定員を超える応募の中、28組の親子が参加しました。薪を燃やしての飯ごう炊さんとカレーライスづくりや、夜のナイトハイクを楽しみ、テントに就寝。普段なかなかできない体験をおして、家族のふれあいを深めた2日間となりました。

震 災避難者の方と交流

にぎわう“かなさ笑楽校”①

6月29日、県内の震災避難者の皆さんを招き、かなさ笑楽校で体験交流会が行われました。主催は、助産師が中心となって立ち上げた**茨城キリスト教大学の『とらうべの会』**。同大学の看護学部学生『とらうべ Jr』の皆さんも参加して総勢70人が集合。地元赤土町の曾根和行さんが用意してくれた、生でも食べられるほど甘いとうもろこしを使ったウルトラクイズも行われ、優秀者にはジャガイモのプレゼント。その後ピザ焼き体験を行い、おそばも食べておなかいっぱい楽しい1日となりました。



デ ジタルを使ってモノづくり

にぎわう“かなさ笑楽校”②

7月15日、かなさ笑楽校を会場に、**デジタルファブリケーション体験**が開催されました。東京都内のデザイン会社が、子どもたちに次世代の機械でモノづくりの楽しさを伝えようと企画したもの。体験では、ハイブリット自動車の電源を利用し、3Dプリンターやカッティングマシンで、“3次元折り紙づくり”や“オリジナルワッペンづくり”などを行い、多くの親子でにぎわいました。



④ 3次元折り紙。上手にできたかな
⑤ ハイブリットカーの電源を利用



①② トレーニングマシンや有酸素運動でリフレッシュ
③ 赤ちゃんたちは預かり保育「ママ、リふれっちゅてね〜」

産 子育てリフレッシュ運動教室 後のママさんすこやかに

6月28日、**子育てリフレッシュ運動教室**が、水府保健センターで開講しました。子育てママは育児に家事に大忙しで、自分自身のことを後回しにしがちです。そんな子育てママたちに必要なのが心と体の健康。産後の心と身体のヘルスケアをとおして、より強くしなやかになってもらうことが目的です。参加したお母さんたちは「運動は意外とハードだけれど、とても楽しい」と話してくれました。定員10人ですがキャンセル待ちの方もいるほどの人気教室になっています。



① 講師は東日本大震災被災者ママの会代表でメイクボランティアの古内杏奈さん ② 参加したママさんたち。赤ちゃんへの心配や、おしゃべりについてなど話はずきない

おひさま Café でスキンケア

おひさま Caféは、子育て調査隊ひこうき雲（秋山智代表）が主催する子育てママたちのおしゃべり会。6月27日はパーティホールを会場に、「守ってあげたい赤ちゃん肌」と題して、暑い季節に向けてのスキンケアや日焼け止めの選び方などを学びました。ママ同士でなければわからないいろいろなお話しができたようです。



① ハンドマッサージ
② 子どもたちと七夕の短冊づくり

マ くつろぎのティータイム マと子どものおしゃべり茶会

7月7日、生涯学習センターで、**くつろぎのティータイム**が行われました。これは、県助産師会が主催したもので、子育て中のママと子どものおしゃべりお茶会です。ゴマ由来の肌油を使ったハンドマッサージや育児相談、また子どもたちと一緒に七夕飾り作りなども行われ、ママさんたちは憩いのひとときを楽しみました。

ふ マウンテンバイク体験教室 るさとの森を疾走

7月21日、市内の里山保全や散策道の整備を行っている、いばらきMTBネットワーク（富岡修一代表）が主催し、**日帰りマウンテンバイク体験教室**が行われました。増井町のふるさとの森マウンテンバイクコースには、つくばスポーツ探検隊の子どもたち13人が集合。真剣な眼差しでバイクに乗り里山を走りまわりました。



社 犯罪や非行を防止し、立ち直りを支える 社会を明るくする運動

7月26日、第63回「社会を明るくする運動キャンペーン」が、かねやフェスタ店前とマックスバリュ常陸太田店前で行了されました。この街頭啓発運動は、犯罪や非行を防止し立ち直りを支え、明るい地域社会を作るために毎年行われているものです。



④参加者全員で ⑥買い物客にキャンペーングッズを渡す

市内の自然・史跡や特産品なども交えて見所をお伝えしながら、地元の身近なウォーキングコースを紹介していきます。地元の意外と知られていない名所や素晴らしい自然、見所を巡りながら、皆さんもぜひ歩いてみませんか。

常陸太田市文化課エコミュージアム推進室（内線 541）

幡町ハイキングコース

距離：約6.5km 所要時間：3時間

今回は幡町を歩いてきました。「常陸国風土記」によると、その昔、美濃から久慈に移り住んだ長幡部一族の多呂命（タテノミコト）が、幡山の台地に居を構えたと伝えられています。多呂命は機屋を造って初めて布を織り、この布を毎年神への供え物として奉納したといわれています。幡山には前方後円墳や円墳をはじめ100基以上の横穴群があり、線刻壁画が描かれたものなどもあります。また、日照りのとき、弘法大師が孝行娘のため地面を杖で叩いたところ泉が噴出したという「弘法泉」と呼ばれる民話も傳承され、史跡や歴史的な言い伝えも豊富な土地です。台地からの眺めも良く自然にも恵まれています。

4 復元幡山古墳群
発掘した2基の石室部分を移し、小学校敷地内に復元したものです。誰でも見学することができる（学校に一声かけてください）

3 古墳公園
四季の丘はたそめ団地がつけられた幡山の台地には、円墳や横穴群などがたくさんあったことからモニュメントとして作られた

2 長幡部神社
切り通しのような狭い参道の階段を登ると、機織の長幡部一族が祀った神社がある。近くには弘法泉とされる泉がある

1 道標
道路改良で移されたお地蔵さんが、道標の上に乗っている

5 石山馬頭観音
道路拡張時にブロック塀に取り付けられた珍しい馬頭観音

6 幡バツケ横穴墓
市指定文化財の幡バツケ横穴墓にある鳥の線刻壁画。震災後は公開が止められている

7 磨崖仏
まがいぶつ
のぞみ幼稚園近くの岩壁に掘られた穴の内側に磨崖仏が刻まれている。コケが生え雰囲気たっぷり

幡町
里川
機初小
コンビニ
293
距離太田駅→トピア
スタート・ゴール
機初公民館
のぞみ幼

金砂郷小学校

Can Do 金砂郷の子

全校児童96人は、「Can Do 金砂郷の子」を合い言葉に元気いっぱい生活しています。「Can Do」(キャン ドウ)には、「やればできる・感動する」という意味があります。何事にもチャレンジし、できたという喜びや感動を大切にしています。

みんな仲良し

☆縦割り班活動☆

毎日の清掃活動を1年生から6年生までの縦割り班で行っています。また、縦割り班での遊びや給食も実施しています。上級生が下級生の面倒をよく見てあげています。



縦割り班給食の様子



星 良一 校長

元気なあいさつがとびかき、一人ひとりの笑顔が輝く学校を目指します

伝統を受け継ぐ

☆田楽舞活動☆



総合的な学習の時間に、3年生から6年生まで、地域の伝統文化を学ぶ「田楽舞活動」を取り入れています。茨城県指定無形文化財の「西金砂神社田楽舞」は、およそ1200年前から今日まで受け継がれている地域が大切にして

いる伝統芸能で、天下泰平、五穀豊穰、万民豊樂を祈願するための舞です。毎年6年生は、地域の行事などに参加し、田楽舞を披露する機会があります。そのため地域の田楽師さんが舞の指導をしてくれます。子どもたちは、自信と誇りをもって、い舞・演技ができるように練習しています。



田楽師さんから演技の指導を受ける



部活がんばります

瑞竜中 男子バレーボール部



県大会で勝利が目標

南中 野球部



県北制覇を狙う

「明るく元気に、練習に取り組んでいます。部員同士の仲がとても良いので、チームワークを大事に楽しいバレーを心がけています。この夏が3年生にとって最後なので悔いがないように「プレーしたい」と話す主将寺島裕也さん。部員は3年生7人、2年生5人、1年生6人。顧問の石井隼人先生は、「最後まであきらめない心とチームワークが重要なスポーツなので、部員一人ひとりの思いやりの心を育てていきたい」と話してくれました。

2年生12人、1年生4人の少数精鋭。3年生引退後のチームを引つ張る増大洋主将は「きびきびとしたプレーを心がけ、お互いに声を出し、励まし合いながら協力して練習しています」と元気に話してくれました。顧問の鴨志田収先生は、「勝負が決まるのは一瞬。その瞬間を逃さないために練習している。仲間同士の信頼感は特に重要。頼り頼られながら成長していったほしい」と語っていました。

※瑞竜中は県大会出場のため3年生が入っています (取材時)

おめでとう！ はじめての誕生日

元気に
すくすく

8月で1歳です！



ここみ
高瀬心海ちゃん
8月1日(大里町)



ひでかず
梶山秀一くん
8月2日(木崎二町)



りお
狩野琳音ちゃん
8月9日(宮本町)



そうた
篠崎蒼太くん
8月10日(内田町)



はな
坏花那ちゃん
8月12日(金井町)



りら
石川梨良ちゃん
8月29日(中利員町)



るい
高島琉碧くん
8月30日(大中町)

お子さんの満1歳の記念に写真を掲載してみませんか。掲載希望の方は、任意の用紙に必要事項を記入し、写真を添えてお申し込みください。

◇対象 市内に住所を有する平成24年10月生まれのお子さん(10月号掲載分)

◇応募締切 9月6日(金)

◇必要事項 お子さんの氏名(ふりがな)・性別・生年月日・住所、応募者(保護者)の氏名・電話番号

◇その他 メールの場合は写真データを添付してください(JPEG形式で3MB以内)。応募された写真は返却しませんのでご了承ください。

〒情報政策課広報広聴係(〒313-8611 常陸太田市金井町3690) / メールアドレス joho2@city.hitachiota.lg.jp / 内線 303・304

園児たちのギャラリ-

今月は「水府幼稚園」で〜す(^0^)/
年長さん(そら組)

ちようちゃん

お楽しみ会で、ちようちゃんを飾ってお父さん・お母さんをお迎えしたよ。絵をかいたり、ぴかぴかのセロハンを貼ったまんまるちようちゃん、きれいにできてうれしいな!



表紙によせて 6月末に行われた中学校の市総合体育大会。軟式野球は太田中 vs 水府中の決勝戦でした。白熱した好ゲームは太田中に軍配。今月は健康に関する特集です。病気には勝つよりもかからないように…“健康生活”が今プレイボール!

発行 常陸太田市 / 編集 情報政策課 〒313-8611 常陸太田市金井町3690 ☎72-3111 (内線303・304) Fax72-3002
*広報ひたちおたは市のホームページでもご覧になれます URL <http://www.city.hitachiota.ibaraki.jp/>